

今回は、茨木市のお財布事情に
関わる、少子高齢化について
勉強するよ！

広報いばらき10月号の
この部分についてだよ～！

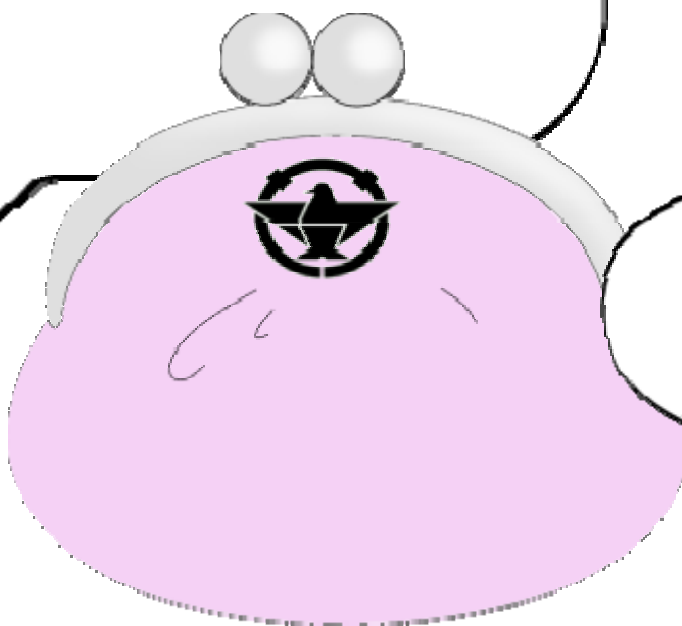


な…だけどこれから少子高齢化が進み、税金を多く納める年齢層が減っていく一方で、福祉経費が増えていくことが予測されるんだ。市民サービスの充実やまちの活性化を図っていくためには、財政の健全性が必要だから、借金の抑制や事業の見直しなど、しっかりと「やりくり」を続けていかなきゃね！

ねえ、レッド、
少子高齢化って大変なことなの？

そうだね、『茨木市のお財布』的には
厳しいことだよ。

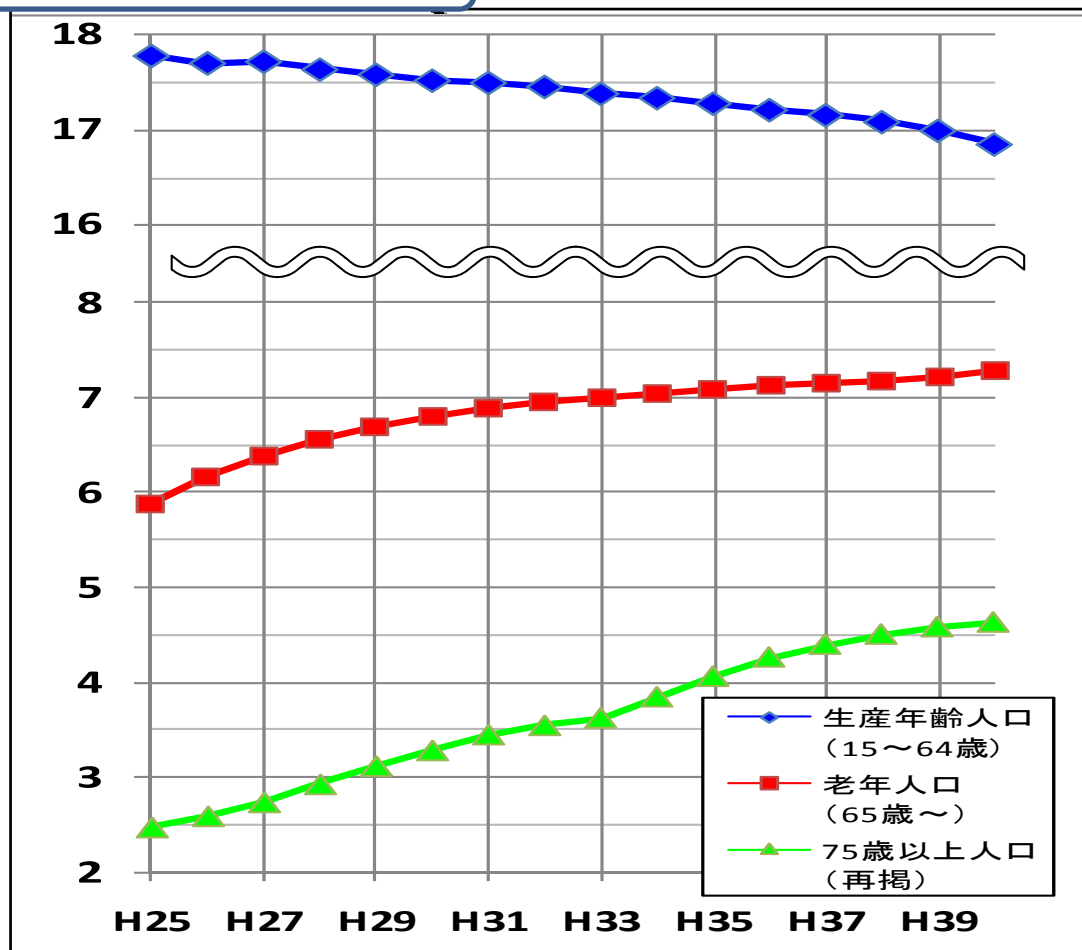
どうして？





これを見てごらん。
これは茨木市の人口推計のグラフなの
だけど・・・（単位：万人）

茨木市の人口推計



高齢者の人数が
増えていくのね。





そうすると、「茨木市のお財布」の支出が
今以上に増えていくと予測されるんだ。



それって
医療費とか？



そう、医療や介護などの
サービスにかかる経費だよ。



どのくらい増えるの？



平成24年度から35年度の約10年間で

60 億円ぐらい増えると

今のところ予測されているよ。



そんなに
増えるんだあ！

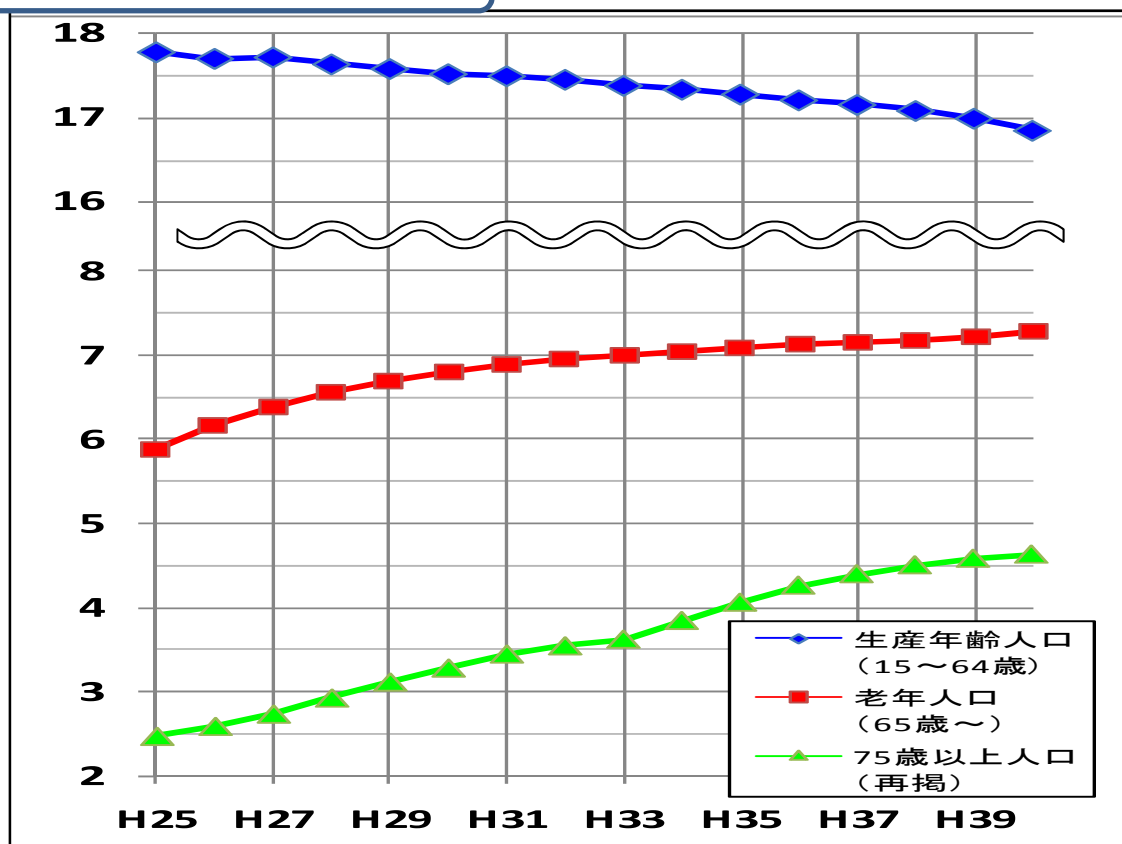
※社会福祉経費
(扶助費＋繰出金＋療養給付費負担金)
H24 284億 ⇒ H35 347億



一方で、グラフの、
15歳～64歳の人口が減っていくでしょ？

茨木市の人口推計

(単位: 万人)



ほんとだ...

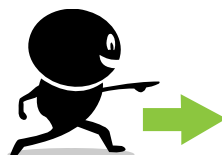


その年齢層は、生産年齢人口と呼ばれていて、税金を多く納めるのは主にこの年齢層なんだ。



つまり、生産年齢人口が減るということは…

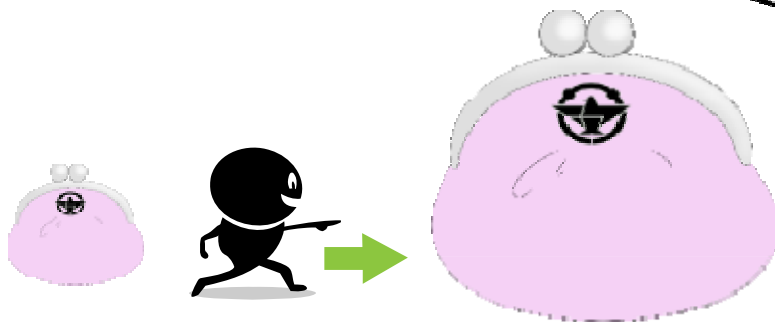
「茨木市のお財布」の収入
が減るってこと?!



税収は、景気などによって大きく影響を受けるので一概には言えないんだけど、今後大きく伸びることは現状ではまだ期待できないかな...



あっ、でも消費税率が上がったら、収入は増えるんじゃない？



うーん・・・

消費税率が今の5%から10%に引き上げられれば、
単純な試算では、茨木市の収入は約30億円増える
見込みだけど・・・

ただ、今まで収支不足を補ってきた制度（地方交付税）
がこのまま維持されるか不透明だから、
あまり増収を期待するのは危険だね・・・



消費税増税によって増収



そうなんだあ・・・

他の収入が減るかもしれないから、
全体的にみたら収入はそんなに
増えないかもしれないんだね。



まとめ

少子高齢化は、
市税収入の伸び<社会福祉経費の伸び
をもたらす

厳しいね・・・
どうしたらいいの？

それはまた別の回で
一緒に考えようね！